

甘美なる イタリア バロック

～バッハ、ヘンデル、ヴィヴァルディへの道～

16～17世紀イタリアで生まれた「感情を劇的に表現する新しいスタイルの音楽」バロック音楽、そのバロック音楽が始まり発展していった、まさに最初期のイタリア音楽プログラム。バロックというとバッハやヘンデル、ヴィヴァルディ…のような後期バロックの作曲家たちが有名ですが、初期バロック・イタリアの音楽には、後の音楽へつながるバロック音楽のエッセンスがたくさん詰まっています。17世紀イタリアの作曲家たちの熱い情熱が伝わってくる想像力溢れる作品たち！バッハ、ヘンデル、ヴィヴァルディ・ファン必聴のプログラムです。



Les Timbres & Harmonia Lenis レ・タンブル&ハルモニア・レニス

【レ・タンブル】川久保洋子（バロック・ヴァイオリン）ミリアム・リニョル（ヴィオラ・ダ・ガンバ）
ジュリアン・ヴォルフス（チェンバロ&オルガン）
【ハルモニア・レニス】水内謙一（リコーダー）村上暁美（チェンバロ&オルガン）

2019年

10月3日（木）19:00 開演 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT アートスペース

■料金 全席指定・税込 ■会員先行予約：7月13日～ 一般：7月20日～
一般：3,000円 ユース（24歳以下）：1,500円 高校生以下指定：1,000円

プラットフォームセンター オンライン <http://toyohashi-at.jp>（要事前登録）
窓口・電話 0532-39-3090（休館日を除く 10:00～19:00）

▼公演詳細▼

